

食品事業者・農業者の皆様へ

新商品を連携して生産・販売するための施設整備費の1/2を助成します！



○ 食品事業者の支援対象

例えば...

① 食品の加工に必要な施設、機械

増設したから効率UPだ!!



② 販売のための施設、機械

売上も好調だわ!!



③ 洗浄・選果機械

④ 検査・分析機械

○ 農業者の支援対象

例えば...

① 農業用機械施設

収穫量も大幅UPだ!!



② 集出荷施設

とっても効率が良くなった!!

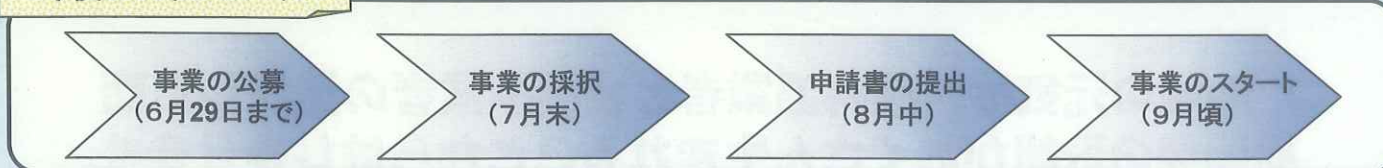


③ 乾燥調整施設

④ 加工施設

(注) 4千万円の施設、機械であれば、2千万円の補助が受けられます

今後のスケジュール



詳しい内容についてのお問い合わせは、

農林水産省 総合食料局 食品産業企画課 (TEL: 03-6744-2063) にご相談下さい。

農商工連携で開発された地域農産加工品のPRイベントを開催しませんか！

「商談会」や「販売促進会」の開催費用を支援します(定額補助)



1 「商談会」を開催される方

支援の内容

例えば...

- 開催費(会場費、会場装飾費)
- 準備費(出展者説明会費、広告宣伝費)
- 「シンポジウム」、「相談会」の開催費用



商品を表示し、「商談会」を開催



商談成立

- ・ 1カ所～7カ所程度の商談会を定額補助します。

(例) 1カ所4千万円×7カ所の場合：
2億8千万円の補助が受けられます。

2 消費者への「販売促進会」を開催される方

支援の内容

例えば...

- 開催費(会場費、会場装飾費)
- 準備費(出展者説明会費、広告宣伝費)
- 「商品カタログ」の作成・普及費



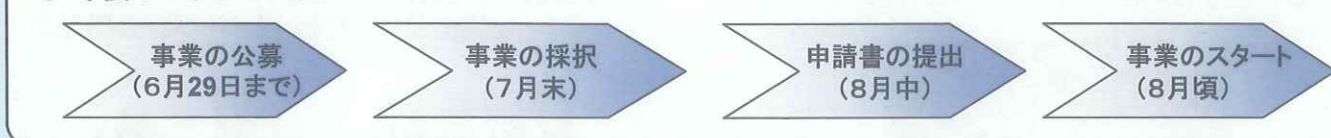
空港や鉄道の駅のスペースを活用した「販売促進会」の開催



- ・ 1カ所～5カ所程度の販売促進会を定額補助します。
- ・ 販売促進会の開催のほか、「商品カタログ」を作成し、PRしていただくことが要件となります。

(例) 1カ所1千4百万円×5カ所の場合：
7千万円の補助が受けられます。

○ 今後のスケジュール



詳しい内容についてのお問い合わせは、

農林水産省 総合食料局 食品産業企画課 (TEL: 03-6744-2063) にご相談下さい



どんな連携が
あるの？

創意工夫を発揮した取組みが
始まっています！！



規格外品の有効活用

◇規格外の完熟柿を利用した飲料の開発◇



生産履歴の明確化や減農薬栽培 による付加価値向上

◇減農薬栽培米を活用した高齢者
向けの柔らかい食品の開発◇



新たな作目や品種の特徴を活かした需要拡大

◇冷凍に適した米を活用した冷凍押し寿司の開発◇



新規用途開拓による地域農産物の 需要拡大、ブランド商品化

◇特産うめを活用したジュースの開発◇



IT技術を活用した生産や販売の実現

◇光センサーを活用して選別された豚肉の販売◇



観光とのタイアップによる販路拡大

◇地元産酒米を活用した地酒の開発と、
観光業者と連携した販路展開◇



海外への輸出による販路の拡大

◇海外をターゲットにしたカラーリングライスの開発◇



農林漁業団体による取組

◇JAと地元食品企業による
地域産品にこだわったラーメンの開発◇



平成21年6月8日作成

「農商工連携」の取組を 応援します！

～連携して開発した商品の事業化を目指す方や、
新商品をイベントでPRする方を募集します～



経済危機対策



地域の元気は、農林漁業者と食品事業者の連携した商品開発の取組がたくさん生まれることから始まります。
今回、「経済危機対策」関連予算において、そんな連携を支援します！

農林水産省